

第39回北海道高等学校体操競技・新体操新人大会 兼 令和6年度全国高等学校体操競技・新体操選抜大会北海道予選会 開催要項

- 1 主催 北海道体操連盟
- 2 共催 北海道高等学校体育連盟
- 2 後援 北海道教育委員会・(公財)北海道スポーツ協会
- 3 主管 北海道体操連盟・北海道高等学校体育連盟体操専門部
- 4 会場 道立野幌総合運動公園体育館 (〒069-0832 江別市西野幌 481 TEL011-384-2166)
- 5 日程

- (1) 体操競技及び新体操女子 2024年11月 8日(金)～10日(日)
 - 11月 8日(金) 器具設置、開会式、公式練習
 - 11月 9日(土) 競技
 - 11月10日(日) 競技、表彰及び閉会式※ 競技日程は参加人数により変更される場合があります。
- (2) 新体操男子 2024年11月15日(金)～17日(日)
※北海道ジュニア新体操選手権大会と同時開催

6 競技方法

- (1) 体操競技一部個人 男子は6種目、女子は4種目の合計得点により順位を決定する。
- (2) 体操競技二部団体 男子は6種目、女子は4種目を行い、各種目上位3名の得点の合計により順位を決定する。
- (3) 体操競技二部個人 男子は6種目、女子は4種目の合計得点により順位を決定する。
- (4) 新体操団体 男子は「徒手」で自由演技を行い順位を決定する。女子は「ボール3フープ2」で自由演技を行い順位を決定する。
- (5) 新体操一部個人 男子:「ロープ」・「クラブ」の2種目の合計得点により順位を決定する。
女子:「フープ」・「ボール」・「クラブ」・「リボン」から2種目を行い、合計得点により順位を決定する。
- (6) 新体操二部個人 男女とも任意の1種目を演技し、得点により順位を決定する。

7 競技規則

- (1) 体操競技
 - ア 一部男子は、2022年版採点規則・日本体操協会情報最新号・北海道高体連適用規則を適用する。
 - イ 一部女子は、2022年版採点規則変更規則Iを適用する。(ただし、服装等については全国高体連適用規則に準ずる。)
 - ウ 男子及び女子の二部は、北海道高体連体操専門部制定の競技規則を適用する。
- (2) 新体操
 - ア 男子一部は、日本体操協会競技規則および採点規則(高校適用ルール)を適用する。
 - イ 女子一部は、日本体操協会競技規則・採点規則・シニアルール及び高校適用ルールを適用する。
 - ウ 男子及び女子の二部は、北海道高体連体操専門部制定の競技規則を適用する。
 - エ 手具の規格については、「日本体操協会採点規則」の通りとする。(男女共通)

8 全国高等学校体操競技・新体操選抜大会出場選手の選考について

- (1) 体操競技
令和6年度全国高等学校体操競技選抜大会出場権獲得者を除く、男女個人総合上位2名ずつとする。
- (2) 新体操
 - ア 団体
 - ・男子上位2校とする。(ブロック枠1校、インターハイ上位入賞校枠1校)
 - ・女子上位1校とする。
 - イ 個人
男女とも一部個人総合上位1名とする。

9 チーム編成

(1) 体操競技団体

学校単位で1チームとし、監督1名・選手4名（3名も可）・チームリーダー1名・音楽係1名（女子のみ）をもって編成し、他に2名の補欠を認める。

(2) 新体操団体

学校単位で1チームとし、監督1名・選手6名・チームリーダー1名・音楽係1名をもって編成し、他に2名の補欠を認める。

(3) チーム名は登録チーム名（学校名）とする。

10 表彰

(1) 団体1位に優勝杯、1～6位に賞状を授与する（1～3位はチームメンバーにも賞状を授与する）。

(2) 個人1位に優勝杯、1～6位に賞状を授与する。

(3) 種目別1～3位に賞状を授与する（新体操女子を除く）。

11 参加資格 本大会に次の条件を満たしている者が参加できる。

(1) 本年度北海道体操連盟への選手登録を完了している者。

(2) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校の1～2年生であること。

(3) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者、または加入の意思のある者。

(4) 高体連各支部専門委員において推薦された者。

(5) 参加者は所属学校長が参加を認めた者であり、引率責任者は所属学校長が認める学校の職員（所属学校以外も可）。監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・損害賠償責任保険に必ず加入することを条件とする。

(6) 新体操男子一部個人の参加制限はしない。

(7) 本大会の参加料・傷害保険料を定められた期日までに納入した者。

12 参加制限

(1) 次の項目に該当する者は二部に出場することができない。

ア 体操競技

① 中学校の3年間で中体連（支部大会を含む）に出場（エントリー）した者。

② 全道ジュニア大会（A～Cクラス）に出場（エントリー）した者。

イ 新体操

① 北海道ジュニア新体操選手権大会Aクラス出場者。

② 新体操男子は、前年度までの各種全道大会中学校の部で個人6位以内の者、および前年度新人大会3位以内の者。

③ 新体操女子は、北海道中学校大会個人出場者、または、前年度北海道高等学校体操競技・新体操選手権大会の二部で個人総合優勝者。

13 参加申込方法

(1) 申込書類 ※次の3つの書類をメール送信すること

ア 必要事項を入力した申込書（Excelファイル）

イ 所属長が押印した申込書をスキャン等行い、PDF形式としたファイル

ウ 振込明細書をスキャン等行い、データ化したファイル

※申込書等の必要書類は、北海道体操連盟ホームページに掲載しています。

※参加申込書類作成にあたっては、所属名および氏名は日本体操協会に登録したものを使用すること。

※抽選結果等の資料は、Eメールで送信します。参加申込書に返信先Eメールアドレスを必ず記入すること。

(2) 申込み締切期日 **令和6年10月4日（金） 必着**

(3) 申込先

メールアドレス	gymnastics_yusuke@yahoo.co.jp
宛 先	北海道高体連体操専門部 澤田 雄介
電 話 番 号	011-772-2004

(4) 大会参加料・傷害保険料と振り込みについて

ア 大会参加料・傷害保険料

参加選手1名につき、5,300円

イ 振込締切期日

令和6年10月 4日(金)

ウ 振込先

振込先	北海道銀行 花川支店(店番173)普通	0097915
名義	北海道体操連盟 代表 志賀 光津博	

エ 振込方法

- ① 必ず大会番号【04】←(ゼロヨン)と所属団体名(例「04 エイアイコウコウ」)で振り込むこと
- ② 代表者名や個人名での振込はできません。

14 その他

- (1) 体操競技参加者のゼッケンは各自で準備すること。縦13cm×横18cm、男子は黒字、女子は赤字で記入。
- (2) 引率責任者は、校長が認める学校の職員とする。校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。
- (3) 監督は校長が認める指導者とする。
- (4) 危険防止の指導者は、個人出場選手1名につき1名までの申請とする。
- (5) 大会期間中に発生した傷害については、その責任をスポーツ傷害保険の範囲とします。尚、大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害保険や賠償保険に加入しておくなど万全の事故対策を講じておくこと。大会に参加する選手の指導者・コーチは必ず責任賠償保険に入っていること。
尚、適当な保険会社のない場合は北海道体操連盟にご連絡ください。
- (6) 監督・引率の先生には審判・役員等をお願いすることがありますので、ご協力ください。
- (7) 宿泊は、各自で申し込んでください。
- (8) 器具セッティング・カッティングにご協力ください。